



# かぜっこだより



2019年12月12日 第8号 文責：納所小学校長 福田 浩一郎

学校教育目標 「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」  
～ とともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい



## 12月の全校朝会のお話

### ①SDGs(エスディーゼズ)②あきらめない力一等賞

12月4日の全校朝会で、子ども達に話した話題を紹介します。

①2030年に向けて世界が合意した『持続可能な開発目標』、それがSDGsです。子ども達には、地球温暖



化がいろいろな災害を引き起こしているのではないかと私が小学生の頃は、洪水や大雨の災害が少なかったけど、統計グラフで見ると、少しずつ増えてきていることを紹介しました。皆さんが大人になるころまで、自然豊かな地球であってほしいので、温暖化を防ぐ取り組みや自然が壊れない取り組みを少しずつしています。皆さんが、ボランティア清掃をしてくれますが、それも自然を守っています。水や電気を大切に使うことも温暖化対策になります。

少しずつ皆さんも勉強して、世界中が行っている取り組みに協力してくれるようになってほしいと思います。

②12月7日の土曜授業の日に、校内持久走大会を行います。学年グループごとに走るの、ゴールにたどり着いた順番はついてしまいます。どんなスポーツも勝ち負けがついたり順番がついたりします。でも先生たちが願っているのは、皆さんの心の中に芽生える『あきらめない力』が身につくかどうかということです。長い距離を走るときついし疲れます。でも何とかゴールまで頑張ってみようという気持ちが心の中で育ってほしいのです。ゴールまで走れたら、その人は『あきらめない力が一等賞』だと思います。ぜひ、自分の心の中に、『あきらめない力が一等賞』になるように、頑張ってください。



この『あきらめない力』は、だれでも持てるもので、持つとどんな良いことがあるかということ、皆さんの将来のためになります。今できることを頑張る人は、将来の役に立つことをしています。自分の将来のためにも頑張ってください。



万歩計をつけている児童

### 保健委員会による、健康まつり

11月26～27日の昼休みに、保健委員会（児童会活動）が『健康まつり』を実施してくれました。内容は、箸を使って豆つかみゲーム、万歩計をつけて高速足踏み競争、自分の身長当てクイズ（予想して実際に測定する…成長期の子も達ならでのクイズ）、立腰姿勢の1分間体験、視力検査などです。

委員会の子も達が積極的に取り組んでくれたことは、上級生の素晴らしさが伝わる活動でした。また、ほかの学年の児童が少し健康について意識できたようでした。

## 持久走大会

12月7日(土)の唐津市土曜授業の日に、校内持久走大会を行いました。たくさんの保護者や地域の方に応援してくださり、子ども達はとても頑張りました。

どの学年も練習よりも好記録が出たということでした。また、どの子も自分の力を出し切るように走り続けて、全員ゴールにたどり着きました。大変すばらしい姿でした。また、応援も大きな声で応援していました。人を応援すること、人から応援されることの経験も心を成長させることだと思いました。子ども達が走った記録は、記録賞という形で、全員に後日渡す予定にしています。

## Manmaの会 より 豚汁のご褒美

校内持久走大会に合わせて、Manmaの会様より豚汁のご褒美がありました。以前から、子ども達が頑張っていることを応援したいと思っています、と言われて持久走大会で豚汁を作ってくださいることになりました。



Manmaの会は、子育て親育てをサポートしたいということで、肥前町内の小中学校でいろいろな取り組みをされています。今回は、社会福祉協議会からもご支援をいただいたということを知っています。野菜がたくさん入った、とってもおいしい豚汁で子ども達が何人もおかわりをするほどでした。豚汁だけで、おなか一杯になってしまいました。

前日からの準備、当日の調理など、子ども達のためにとっても頑張ってくださいました。ありがとうございました。

## 薬剤師さんによる薬物乱用防止教室 5年・6年生

12月11日(水)に学校薬剤師をしてくださっている、辻先生に薬物乱用防止教室でお話をいただきました。

最近のニュースで、薬物に関することがありました。違法な薬物を持っていても、使用しても逮捕されます。それは、人の体を壊すことになるので、日本では危険な薬や麻薬のようなものは使ってはいけないという決まりがあります。絶対に手を出さないでください、と話されました。

また、身近にある病気を治すための薬でも使い方を間違えると、命にかかわることになるということも話されました。

またアルコールについて、20歳を過ぎないと飲んではいけないのは、成長途中の子どもが飲むと脳や内臓に悪い影響が出るからです、と話されました。

実際に、鳥のレバーをアルコールに浸す実験をされました。すると、白色に変化しました。この状態は、大人の方がアルコールを飲みすぎると、脂肪肝という病気になる状態と同じです。こうなると、肝臓が働かなくなり、命が危なくなります。大人の方も飲みすぎないように気をつけなさいといけませんね、と話されました。子ども達の心に残るような学習でした。

